

伝統的工芸品産業振興事業について

産業技術課

1 目的

匠の技を未来につなぐため、需要低迷や担い手の減少等の課題を抱える伝統的工芸品産業の活性化を図り、販路開拓や魅力発信、後継者確保等を総合的に支援する。

2 内容

区分	事業名	概要
継続事業	伝統工芸品支援事業	○伝統的工芸品月間等の負担金を支出し、全国イベントへの産地出展を支援 684 千円
	伝統的工芸品産業後継者育成・販路開拓支援事業	○技術伝承講習会開催 ○「長野県伝統工芸品展」(松本市井上百貨店/1月)を開催 ○支援員による産地の取組支援 6,617 千円
		○事業者に対し、新たに就業した者の育成費用を助成(6か月分)(就業者4万円/月、事業者4万円/月) 1,440 千円
	伝統的工芸品 Reブランディング支援事業	○専門家により、伝統的工芸品のリブランディングを支援 7,853 千円
○伝統的工芸品産地でインターンシップを開催 1,980 千円		
新規事業	伝統的工芸品産業地域内循環支援事業	○補助金を支出し、県内企業等の伝統的工芸品活用を促進 ①県内企業等が行う伝統的工芸品の魅力発信や知名度向上に資する取組 補助上限額：100 千円以内、補助率：1/2 以内 ②伝統的工芸品事業者と異なる業種の企業等が連携して行う新規性・拡張性の高い取組 補助上限額：1,000 千円以内、補助率：1/2 以内 4,000 千円
		長野県伝統的工芸品産業振興審議会運営事業 ○「長野県の美しい伝統的工芸品を未来につなぐ条例」の規定に基づく審議会運営費用 281 千円

3 予算額 (案)

22,855 千円 (一財 14,502 千円、国庫 7,866 千円、基金 487 千円)

4 継続事業の主な実績（令和5年2月末時点）

（1）伝統的工芸品産業後継者育成・販路開拓支援事業

①技術伝承講習会開催

（木曾漆器、信州竹細工（須賀川・戸隠）、長野県農民美術、信州からまつ家具、内山紙、小沼箒）

R 4 実績	R 3 実績
40回開催、81名参加	35回開催、91名参加

②長野県伝統工芸品展（松本市 井上百貨店）

R 4 実績	R 3 実績
令和5年1月18日-24日（7日間） 23産地出展、約1,900名来場	新型コロナウイルス感染拡大を受け開催中止 ※規模を縮小し、「信州の伝統的工芸品ウィーク」を開催（令和4年3月4日-10日（6日間）/13産地出展）

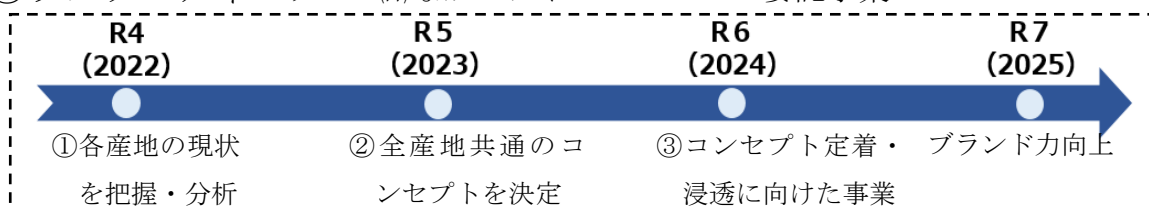


③新規就業者の育成費用を助成

R 4 実績	R 3 実績
3名の新規就業者 （「信州紬」「信州組子細工」「木曾漆器」）	3名の新規就業者 （「信州紬」「南木曾ろくろ細工」「木曾材木工芸品」）

（2）伝統的工芸品Reブランディング支援事業

①リブランディング ㈱ながのアド・ビューロー委託事業



②インターンシップ ㈱ニッポン手仕事図鑑（東京都）委託事業

R 4 実績	R 3 実績
<u>信州打刃物</u> （令和4年11月22日-23日） 15名応募、6名参加 <u>軽井沢彫</u> （令和5年2月23日-25日） 64名応募、8名参加	6事業者で実施、193名応募、33名参加